

総務文教常任委員会

「クニマス未来館建設地」地質調査費に議論集中

田沢湖再生と市全体の観光客増加に有機的結びつきを強めるための施設建設へ !!

一般会計補正予算

質問 あきた未来づくり協働プログラム（クニマス未来館建設）は、昨年の9月議会に同じ形で提案されたが、田沢湖再生の全体像等が示されていない等々、様々な理由により予備費に回す修正案が可決されたところであるが、何故同じ形で提案するのか。

答弁 昨年提案した際に、田沢湖再生におけるクニマス未来館建設の意義、建設場所が適切か、既存施設の取り扱い、未来館の運営方法等について明確に提示されていなかったからと理解している。建設の意義については、田沢湖再生のシンボルとしての事業を進めることはもちろんであるが、そこを訪れる観光客が市の他の観光施設も訪れ、仙北市の滞在時間が長くなるような有機的結びつきを強め、市全体の観光客の増加へと結びつける事業にすることである。建設場所についてはかつて大沢集落の沖合でクニマス漁が行われ、クニマス塚や、漁具を作ったマユ塚もあり、クニマスに関する文献が多く存在し、思い入れも強く、集落の方々による施設運営等への協力体制が築ける。既存施設の取り扱いについて、白浜の郷土資料館にあるクニマス関係資料はクニマス未来館へ移動し、それ以外の展示物については他の場所で展示する。運営方法については、指定管理者制度を導入し、入館者3万人を目指す。ふるさと納税等多様な資金調達による収入も考えている。



クニマス未来館建設予定地

決定した補正予算（主なもの）

- 社会保障・税番号制度整備費 2,073万円（年金等と税金を番号で管理するシステム整備費）
- 「クニマス未来館建設地」地質調査費 5万円（地質調査委託費）
- 白岩小学校、生保内小学校工事費 540万円（白岩小バルコニー改築・生保内小床貼替）
- 市民会館管理費 543万円（暗幕更新、緞帳修理）
- 国重要文化財消防設備補助金 324万円（堂田・草薙家消防ポンプ更新）

平成25年度特別会計決算認定される

生保内財産区・質疑応答

質問 田沢湖スキー場に、モーグルスキーワールドカップ開催に向けて、ゲレンデの整備や建物を建てる必要があるとのことだが、財産区管理会では了承しているか。

答弁 契約の際に「現状を変更する場合は、協議すること。」との条文があり管理会では、現地を視察後県と協議を行い松の木の本伐採と土を動かすことは了解したが、ジャッジハウスの建設については、施設が今後どこで管理していくかについて再協議をしたいという回答を準備している。



モーグルワールドカップ開催が待たれる黒森ゲレンデ

平成25年度 特別会計 決算（歳出総額）

- ◇ 集中管理特別会計
歳出 43億5,257万円
- ◇ 生保内財産区特別会計
歳出 1億0,108万円
- ◇ 田沢財産区特別会計
歳出 3,502万円
- ◇ 雲然財産区特別会計
歳出 292万円



市民福祉常任委員会

子ども・子育て支援新制度 H27年度からスタート 保育園・幼稚園の充実を！ 関係条例3つを審査

～ 生保内・神代は「認定こども園」へ 放課後児童クラブは小学校6年生まで利用可能 ～

国の政策により、平成 27 年度から「子ども・子育て支援新制度」がスタートするのに伴い、3つの関係条例が審査されました。

新しい制度により、市内の幼稚園・保育園の入園手続きや仕組みが変更されるため、委員からは保護者の方々に対する丁寧な説明を求める意見が相次ぎました。

◇ 新しい制度によって変わる事

- 1、保育園・幼稚園の申請手続きの仕方
- 2、生保内・神代の保育園・幼稚園を「認定こども園」へ
- 3、放課後児童クラブの利用が現在の小3から小6まで可能に
- 4、市町村は5年間の子育て支援計画を策定
- 5、H28年度から認定こども園を対象に法人運営に転換



委員会質疑「幼保の法人運営化について」

質問 保護者や保育士の理解を得ながら慎重に進めるべきでは？

答弁 時期についてはあくまでH28年を目標とするものであり、理解の得られないまま見切り発車はしない。

平成25年度市立病院決算は1億9290万円の赤字!!

自治体病院を取り巻く環境は依然として厳しい ～求められる信頼と安定経営～

平成 25 年度市立病院の決算審査が行われ認定されました。慢性的な医師・看護師不足や患者ニーズの多様化により、自治体病院を取り巻く環境は益々厳しさを増しています。市議会では、平成 27 年度の角館総合病院移転改築に向け、より市民に信頼される病院であるために経営の安定化を強く求めます。

平成25年度市立病院事業決算 単位：千円

	角館病院	田沢湖病院	医療局	合計
医業収益	3,670,211	912,490	0	4,582,701
医業費用	3,986,303	1,079,150	32,350	5,097,803
医業利益	-316,092	-166,660	-32,350	-515,102
医業外収益	344,292	117,682	11	461,985
医業外費用	87,327	52,436	62	139,825
経常利益	-59,127	-101,414	-32,401	-192,942

委員会質疑

質問 研修医受入の効果は？

答弁 研修医の集まる病院は魅力のある病院でもありリピーターになって欲しい。医師確保対策として数年先を見据え受入をしている。

補正予算

～こんな内容を決めました～

- 認可保育園管理運営費 439 万円……市内保育園の修繕などにかかる費用
- 予防事業費 875 万円……予防接種事業にかかる費用

保育園の修繕などについて

質問 神代保育園駐車場改修の内容は？

答弁 駐車場が狭いためフェンスを撤去しラインを引く。

質問 角館西保育園の水道工事の内容は？

答弁 井戸から上水使用への切り替え工事。付随して受水槽等の撤去とボイラーの更新も行う。

平成25年度

特別会計決算(歳出総額)

- ◇ 国民健康保険 37 億 8,400 万円
- ◇ 後期高齢者医療 2 億 9,050 万円
- ◇ 介護保険 4 億 3,560 万円



産業建設常任委員会

平成26年産 米価大幅下落!! 経済に大ダメージ 確実 対策を急げ

あきたこまち(1等)60キロあたり概算金(JA全農あきた)は前年比-3,000円の **8,500円**

産業建設常任委員会では、9月12日にJA全農あきたが発表した26年産米に対する概算金が前年を大幅に下回る8,500円と暴落したことを受け、農業者はもとより、市内経済に大きな影響を及ぼすものと判断し、市に対し米価下落対策を求めるため本会議において決議案を提出し、全会一致で採択されました。

【決議した内容】

- 1、「米の収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)」における補助金(国・県補助金)の早期支払いの実現について、国・県へ強く要請すること。
- 2、平成26年産米価下落等に対する低利の融資制度を創設すること。
※ 仙北市独自の低利な農家支援資金の創設 ※ 県単独融資創設の場合、市として利子補給^{かさ}の嵩上げをすること。
- 3、平成27年産米生産資材等に対して助成措置を講ずること。
- 4、その他あらゆる支援対策について国・県に求めると共に、市独自でも最大限の支援施策を速やかに行い、危機的状況を回避すること。

条例・補正予算 ~こんな内容を決めました~

■仙北市工場立地法準則条例

工場立地の環境保全のため、緑地面積を定める条例

■6次産業化人材育成事業費 455万円

県の緊急雇用対策交付金を使って、(株)あきた食彩プロデュースが行う事業へ人材雇用

■学校給食地場食材利用拡大モデル事業費 115万円

学校給食の地元野菜使用率をアップさせるための事業

■道路維持補修費 663万円

道路の維持管理や補修にかかる費用

■冬期交通対策費(除雪費) 2億4,714万円

冬期間の道路除雪にかかる費用

■市民参加型インフラ整備事業費 70万円

市民が行うインフラ整備事業に対し、上限10万円で資材を提供する制度(7件分)

■住宅リフォーム促進事業費補助金 361万円

住宅をリフォームする際の補助金

学校給食にもっと地元食材を

質問 学校給食地場食材利用拡大モデル事業とは具体的にどんな事業か?

答弁 学校給食にもっと地場産食材を使用するため、工場視察やメニュー提案などを行う事業である。

質問 市民参加型インフラ整備事業費※は人気の事業なのでもっと予算を増やすべきでは?

答弁 実績を加味して来年度の予算に反映させる。



秋田スギバイオエネルギーセンター ~ 火災の損害額はおよそ11億円 ~

7月3日に発生した火災による損害総額が約11億円にのぼることが分かりました。(当初建設費は約6億円)

質問 運営の継続または廃止の判断はいつまでするのか?

答弁 現在、国・県と協議中であるが12月までには決める。



平成25年度 特別会計決算(歳出総額)

- ◇ 下水道事業 10億6,700万円
- ◇ 集落排水事業 3億4,000万円
- ◇ 浄化槽事業 1億1,300万円
- ◇ 簡易水道事業 4億4,500万円

平成25年度 企業会計決算(事業収益・事業利益)

- ◇ 温泉事業 3,150万円 (45万円)
- ◇ 水道事業 3億2,250万円 (326万円)

